

産業構造審議会製造産業分科会伝統的工芸品指定小委員会（第4回）
議事要旨

日時：平成30年8月16日（木曜日）13：30～16：00

場所：経済産業省本館17階第三特別会議室

出席者

委員長：

内田 篤呉 MOA美術館 館長

委員：

秋葉 和生 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 専務理事

黒川 廣子 東京藝術大学大学美術館 教授

富川 匡子 株式会社ハースト婦人画報社 婦人画報&美しいキモノ編集部 編集長

倉貫 浩一 株式会社読売新聞社 編集委員

御手洗 照子 有限会社ティーポット 代表取締役

青木 芳昭 京都造形芸術大学 教授

園原 謙 沖縄県立博物館・美術館 博物館班 副参事兼班長

仁ヶ竹 亮介 高岡市立博物館 主査学芸員

議題

1. 伝統的工芸品（奈良墨）の新規指定について
2. 伝統的工芸品（三線）の新規指定について
3. 伝統的工芸品（高岡銅器）の指定の内容の変更について

議事概要

1. 伝統的工芸品（奈良墨）の新規指定について
 - 奈良墨の技術・技法の特徴や、伝統性の証明について説明。
 - 奈良墨の技術・技法や指定を行う範囲、販路開拓の展望等について質疑応答。
2. 伝統的工芸品（三線）の新規指定について

- 三線の技術・技法の特徴や、伝統性の証明について説明。
 - 三線の技術・技法や原材料の状況、販路開拓の展望等について質疑応答。
3. 伝統的工芸品（高岡銅器）の指定内容の変更について
- 高岡銅器の変更事項の内容及び事由について説明。
 - 高岡銅器の技術・技法や原材料の現状、指定の内容の変更後の販路開拓等の展望について質疑応答。
4. 委員長が「奈良墨」「三線」を伝統的工芸品に指定し、「高岡銅器」の指定の内容を変更する旨、製造産業分科会に意見具申することを各委員に諮ったところ、了承された。

問い合わせ先

経済産業省製造産業局伝統的工芸品産業室

電話：03-3501-3544

FAX：03-3501-0316